

フードバンク狛江ニュースレター



発行:NPO 法人フードバンク狛江 TEL/FAX 03-5497-0272 MAIL : info@fb-komae.org



新年のごあいさつ ~理事長 田中妙幸~

あけましておめでとうございます。

2026年、フードバンク狛江は NPO 法人化10年を迎えます。これまで支えてくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

フードバンク狛江のはじまりは、一人の小学生との出会いでした。

「鍵を忘れて困ってるの」と声をかけられたのがきっかけで、厳しい経済状況の中、4人の子育てを頑張るひとり親のお母さんと出会いました。

我が家への口食をお裾分けすると、後日丁寧なお返しをいただきました。ちょうどその頃テレビでフードバンク山梨の活動を知り、「フードバンクなら相手に気を遣わせずに応援できる」と思い、この活動を立ち上げました。

昨年、そのお子さんが就職の報告に来てくれました。小さな民間団体である私たちの活動は、皆さまのご支援と、「助かります」「ありがとうございます」という言葉に支えられ、ここまで歩んでくることができました。

10月3日(土)、エコルマホールにて「10周年の集い」を開催します。

ぜひお越しください。(※詳細は後日改めてご案内いたします)

2025 冬休み子育て応援

~物価高の影響を受ける子育て世帯へ、食料と笑顔を届けました~



クリスマスやお正月を前に、親子でホッと一息つけるよう、168世帯(子ども269人)に食品をお届けしました。政府備蓄米やコープみらいのお米、パルシステムのパンをはじめ、皆さまからのご寄付により、野菜や調味料、お菓子などを提供しました。

「食べるが楽しみなものばかりで子供も喜んでいます!」「宝箱のようなセット、ありがとうございます」と感謝の声が多く寄せられました。

食品のお渡し会では、親子とのつながりを大切にしたいとの思いから、空くじなしの抽選会を開催、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。食品や活動費の寄付を頂戴した皆さま、本当にありがとうございました。

おすすめお渡し会を開催



10月、「おすすめお渡し会」を実施しました。お米は親御さんに特に人気があり、今回は71世帯にお米などをお渡しました。

提供したカリフォルニア米については、「炒飯や混ぜご飯にしてます」「水を多めにして炊く」などさまざまな声が聞かれました。なかでも、「お米の値段が下がらないので本当に助かります」という声が多く、日々の大変さが伝わってきました。次回は、2026年1月に実施予定です。



【活動報告】

10月

- 12日 上和泉地域センターまつりパネル展示
- 23日 政府備蓄米 600kg 到着
- 23・26・27日 子育て応援お米のおすそ分けお渡し会
- 23～27日 狛江市消費生活者展パネル展示
- 26日 三田国際科学学園 IrenicFD 品寄贈
- 31日 東都生協団体交流会に参加

11月

- 1日 広報こまえに食品寄贈記事掲載
- 8日 こまエコまつり FD 実施
- 14日 コマラジ(狛江エフエム)に出演
- 25日 パルシステムよりクロワッサン寄贈
- 27日 政府備蓄米 480kg 到着

12月

- 1日 冬休み支援食品セット・発送 開始
- 8日 こまエール学習支援お菓子セット納品
- 11・13・15日 冬休み子育て応援お渡し会
- 18日 子ども若者政策課学習支援 Xmas 会
- 22日 冬休み支援食品セット・発送終了
- 25日 仕事納め

【今後の予定】

2026年1月

- 29日 狛江市社会福法人連絡会 FD 品引取り

2月

- 1日 広報こまえに食品寄贈記事掲載
- 13日 コマラジ(狛江エフエム)出演
- 19日 東都生協 FD 品引取り
- 3週目 カーブス4店舗の FD 品引取り

※FD(フードドライブ)とは?

各家庭で使い切れない未使用食品を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめてフードバンクに寄贈する活動

【狛江市生活困窮相談窓口「こま YELL」への提供件数】

2025年10月56件、11月52件、12月43件

狛江市民で生活に困窮し、食の支援を必要とする方は「こまエール」か「フードバンク狛江」にご相談ください。



学習支援で Xmas お菓子プレゼント

狛江市子ども若者政策課の学習支援を利用するひとり親家庭等の子どもたちに、サンタ姿でお菓子をプレゼントしました。また、生活困窮相談窓口「こま YELL」の学習支援でもお菓子を配布。ずいぶん前から「お菓子はいつ?」と楽しみに待っていた子もいたそうで、想像以上に喜ばれました。



食品寄贈・フードドライブのご協力ありがとうございました

◆株式会社 東都(リロの不動産)



11月17日、社内フードドライブで集まった15.8kgの食品を届けていただきました。昨年10月から4回目となるこの取り組みは、毎回「子育て応援食料支援」にあわせて実施されていて、心強い支援になっています。

◆三田国際科学学園



10月25・26日の学園祭で、高校生有志の皆さんが今年もフードドライブに取り組み、昨年の2倍となる94.4kgの食品を寄付していただきました。生徒の皆さんの自主的な活動と温かいご支援に、心より感謝いたします。

◆ 和泉小学校



SDGs委員会の子どもたちが、フードドライブに取り組み、集まった食品を社会福祉協議会の常設寄贈場所に届けてくれました。73.4kgのバラエティーに富んだ食品がダンボール7箱にぎっしり詰まっています。

◆ 狛江市商工会青年部



11月16日、市民まつりで商工会青年部がフードドライブを実施し4.1kgの食品を寄贈いただきました。毎年継続して取り組まれており、大きな励みとなっています。

◆「こまエコまつり」でフードドライブ(11月8日)



「こまエコまつり」にて、フードドライブと冬休みの子育て応援に向けた食品寄贈の呼びかけチラシの配布を行い、10kgの食品寄贈をいただきました。支援者の皆さまと人々にお会いでき、支えられていると改めて実感する機会となりました。



春の食料支援と食品寄贈のお願い

進学・進級を迎える春休み。夏休み・冬休みの食料支援でつながった子育て世帯のうち、希望するご家庭に無償で食品を提供します。春は制服や学用品の出費が重なり、特に食費の負担が大きくなる時期です。物価高の影響で支援に必要な食品が不足しています。子どもたちの新しい門出を地域の力で応援するため、ご家庭に眠っている食品の寄贈にご協力をお願いいたします。

◎未開封のもの ◎賞味期限が1ヶ月以上 ◎常温保存のもの

ちょこっと贊助団体紹介

【こまえ派遣村】

こまえ派遣村は、フードバンク狛江の設立時からお世話になっており、生活困窮を余儀なくされている方々に支援が必要との観点から、15年前から活動する市民団体です。

現在は月に1度、フードバンク狛江の協力を得ながら生活困窮者にささやかな食料を提供しています。私たちは全てボランティアの協力により活動しています。

生活に困窮している方や外国籍の方の困り事など、気軽にご相談下さい。

(代表 岡村 080-6778-7593)



世田谷区の子ども食堂に食品提供開始

世田谷区社会福祉協議会のご紹介により、11月より世田谷区内の子ども食堂3団体(砧子ども食堂そら豆、子ども食堂ごはん村、たまがわ子ども食堂)と食品提供に関する同意書を締結し、食品提供しました。



中島信子副理事長がコマラジに出演

11月14日、「コマラジ」(狛江FM)の生活情報コーナーに、中島信子副理事長が出演し、食品寄贈を呼びかけました。中島副理事長は、「子どもの貧困」をテーマに母子家庭の日常を描いた小説「八月のひかり」(汐文社)の著書です。

放送では、フードバンク活動を通じて目の当たりにしたリアルな経験を豊かな感性で語りました。



2025年9月～2025年12月
寄付・食品寄贈でご支援いただいた皆様、本当にありがとうございました！



■食品の寄贈(敬称略): 楽天証券(株)/マネックス証券(株) /パルシステム狛江センター/岩井コスモ証券(株)/株式会社幸田商店/ダイエー三軒茶屋/KOYO証券(株)/株式会社東都/フーディアム下北沢/NTT研究所/御台橋商店会/まもりやま工房/あかつき証券(株)/東都生協/三田国際科学学園 Irenic フードドライブ/岡三証券(株)/日産証券(株)/狛江市安心安全課/コープみらい/農水省/狛江市健康推進課/コープみらい染地/ダイエー幡ヶ谷 /狛江市商工会青年部/コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)/天理教江東分教会/南下睦会/市民の皆様のべ243名 Amazon 欲しいもののリストから寄贈品 約120.5 kg。

■お金の寄付:延べ 65 名の皆様より総額約 97 万円の寄付を頂戴しました。



NPO 法人 フードバンク狛江
〒201-0001 狛江市西野川 1-16-7
開所日:毎週月曜・木曜 13 時~17 時

